

実施日時： 8月23日 （日） 9:00～11:30
天候： 曇り
報告者： 上田・中川 望

項番	作業内容		従事人数																											
	曇り空ではありませんでしたが、本日も暑い一日でした。この暑さにも拘わらず、33名の会員が活動に参加しました。活動内容は、①園路等の除草及び枝切り、②チョウのモニタリング調査、③危険木の伐採、④弁天水路右岸(東側)園路周辺の草刈り、⑤ヌマガヤ及びシュンラン群生地の整備、⑥当園名の看板作り、⑦ナラ枯れ被害木の調査、⑧コガタスズメバチの巣への対応、⑨自然観察、等々でした。																													
1	園路等の除草及び枝切り こんぶくろ池横の野馬土手の除草や管理棟からこんぶくろ「池」に向かう園路の枝切り等を行いました。	  	11名																											
2	チョウのモニタリング調査 <table border="1"><thead><tr><th>種名</th><th>頭数</th></tr></thead><tbody><tr><td>ヤマトシジミ</td><td>32</td></tr><tr><td>コチャバネセセリ</td><td>2</td></tr><tr><td>イチモンジセセリ</td><td>3</td></tr><tr><td>アオスジアゲハ</td><td>1</td></tr><tr><td>サトキマダラヒカゲ</td><td>8</td></tr><tr><td>ヒメウラナミジャノメ</td><td>1</td></tr><tr><td>ルリタテハ</td><td>1</td></tr><tr><td>ツマグロヒョウモン</td><td>1</td></tr><tr><td>ダイミョウセセリ</td><td>1</td></tr><tr><td>ウラギンシジミ</td><td>1</td></tr><tr><td>アゲハ</td><td>1</td></tr><tr><td>ルリシジミ</td><td>2</td></tr><tr><td>合計</td><td>54</td></tr></tbody></table> 9時15分から開始し12種54頭を確認しました。 	種名	頭数	ヤマトシジミ	32	コチャバネセセリ	2	イチモンジセセリ	3	アオスジアゲハ	1	サトキマダラヒカゲ	8	ヒメウラナミジャノメ	1	ルリタテハ	1	ツマグロヒョウモン	1	ダイミョウセセリ	1	ウラギンシジミ	1	アゲハ	1	ルリシジミ	2	合計	54	7名
種名	頭数																													
ヤマトシジミ	32																													
コチャバネセセリ	2																													
イチモンジセセリ	3																													
アオスジアゲハ	1																													
サトキマダラヒカゲ	8																													
ヒメウラナミジャノメ	1																													
ルリタテハ	1																													
ツマグロヒョウモン	1																													
ダイミョウセセリ	1																													
ウラギンシジミ	1																													
アゲハ	1																													
ルリシジミ	2																													
合計	54																													
3	危険木の伐採 ノジトラノオエリア付近の危険木の伐採及び伐木の玉切り等を行いました。	 	4名																											
4	弁天水路右岸(東側)園路周辺の草刈り   ヤブマオ 生物多様性維持の目的で、結実中のコバギボウシに配慮しながらヤブマオを適宜抜き取り、ササを刈りました。	5名																												
参加者 33名 (会員 33名)																														

項番	作業内容	従事 人数
5	ヌマガヤ(千葉県RDB:B)及びシュンラン群生地の整備 園内の主なヌマガヤ生育地 ①こんぶくろ池周辺 ②橋周辺 ③ふじ池湿地 このうち①②で、繁茂するカサスゲやタデ科植物の抑制を実施しました。  ヌマガヤ群生地(こんぶくろ池周辺)  シュンラン群生地	3名
6	当園名の看板作り 前回に引き続き、当園名の看板作りを行いました。 今回は、公園名の彫刻に加え、看板支柱の防虫のために火による表面加工も行いました。左の写真は作成途中の看板で、「こんぶくろ池」と彫られています。  	4名
7	ナラ枯れ被害木の調査 園内でナラ枯れが発生した2020年度以降、ナラ枯れ調査を継続しています。2022年に最多の113本を記録後は減り続け2025年度は5本でした。これまで調査を続けた区域内での調査を完了し、新たなナラ枯れ被害木は見つかりませんでした。 本日の調査中に園路への倒木が懸念される木2本を抽出し、NPOで処置を検討できそうであることを確認しました。 	2名
8	コガタスズメバチの巣への対応   野馬土手の除草作業中に、コガタスズメバチの巣が見つかりました。巣はロープ内にあります。来園者の安全のために左図のように通行止めのコーンを設置しました。ワタラセツリフネソウエリアと橋の間には、こんぶくろ池側と野馬土手の南側を通る2経路があり、こんぶくろ池側は通行できます。 基本的にコガタスズメバチの活動は10月中には終焉し巣の中のハチはいなくなります	1名
9	自然観察  クリの果実(園路)  コムラサキ  カマキリが脱皮した跡	